

矢野口地区

令和7年11月20日（矢野口自治会館）

No.	質問内容	回答
1	<p>多7・5・2号公園通り梨の道線について 梨の道検討会での議論の最中であり、未確定と思うが、両面歩道の通常形態の道路となるそうだが、車道幅・歩道幅はどうなるのか。また完成予定時期はいつ頃か。</p> <p>同時に、(仮称)矢野口公園整備スケジュールについても、概略で説明してほしい。 公園整備については、検討会や協議会等を設置して、市民から意見・要望を吸い上げたうえで計画していることについても解説してほしい。</p>	<p>多7・5・2号公園通り梨の道線の幅員については、自治会館前付近が24.5m。内訳は、自治会館側(西側)の歩道が7.5m、車道が13m、(仮称)矢野口公園側(東側)の歩道が4mとなる。 自治会館から西側の幅員は、15mとなっており、歩道4m、車道7m、歩道4mとなる。 当初、地権者から頂いた要望は、真ん中に歩道がありその脇を車道とする案であったが、交通管理者である警察の了承が得られず、通常の道路の形に変更となった。 また、多7・5・2号公園通り梨の道線の完成時期については、無電柱化の工事も合わせて行うため、令和9年度に工事に着手し、令和13年度の工事完了を目指す。</p> <p>(仮称)矢野口公園の整備についても、吉方公園と同様に地域の皆さんのご意見を伺うワークショップを開催し、いただいたご意見を設計に反映させ、多7・5・2号公園通り梨の道線との整合を図りながら工事を進めることとしており、令和13年度の完了を目指す。 なお、(仮称)矢野口公園など、一定規模以上の公園については、利用者や地元の方など様々な視点からのご意見を伺い、ニーズにあった公園として整備を行うために検討会や協議会等を設置し、市民意見・要望を確認しながら設計に反映していく考えである。</p>
2	<p>多7・5・2号公園通り梨の道線について 先程の説明にあった自治会館側(西側)の車道が13mということは、片側の車道幅は歩道と同じような幅だと考える。今後自転車規制も増える中で歩道が7.5mというのは、広すぎるように感じる。歩道に自転車が通れるような対応がされるのか。</p>	<p>全体の道路幅に合わせて車道・歩道幅を考えている。車道を広げれば良いというものではなく、広すぎると車がスピードをあげるなどの問題もあり、適切な広さが必要だと考える。特にこのエリアは自治会館もありご理解いただきたい。区画整理の計画は何年も前からされており、近年の自転車走行のルール変更には対応できていない部分もある。</p>
3	<p>(仮称)矢野口公園について 公園が仮解放されてから、何度もボールが敷地に入り、塀を超えて子どもが入ってきて迷惑をしている。上にネットを付けるか、ボール遊びを禁止にしてほしい。</p>	<p>ワークショップを行うが、市の考えとしては子どもが自由にボール遊びができるよう、本格稼働の際にはもう少し高い防球ネットを付けていきたいと考えている。 要望に対しては、ご意見として承る。</p>
4	<p>多7・5・3号線周辺について 尾根幹線と川崎街道を結ぶ多7・5・3号線の工事が進み、いよいよ川崎街道へ接続するようになる。接続した際の信号機の移動、またその脇道となる福寿庵からセイノ商店に抜ける道の扱いについて、説明してほしい。</p>	<p>多7・5・3号と現在の交差点を両方交差点として残したいという地元要望があり、信号機や横断歩道などを管轄する警視庁と協議をしたが近すぎる理由で却下された。また、一体的な交差点利用も提案したが形状的に難しいと却下されている。矢野口駅から稲城大橋通りまでほとんど南北を繋ぐ道路がなく、市にとっても悲願の道路であり、結果的に警察に従わなくてはならなかった。 現在のセイノ商店前にある信号機及び横断歩道は、新しく開通する多7・5・3号宿榎戸線との交差点へ移る予定である。福寿庵からセイノ商店へ抜ける現在の交差点については、防護柵が設置され、南北の往来ができなくなる。</p>

No.	質問内容	回答
5	多7・5・3号線周辺について ①現在の交差点は一方通行になるのか ②新しい交差点は転回(Uターン)できるのか	①一方通行となるという話は聞いていない。そういう地元要望があれば検討するが、沿道住民全員の同意が必要である。 ②新しい交差点での転回(Uターン)は可能である。
6	第七小学校付近の避難所は第三中学校になっているが、距離がある。建物の2階以上にいた方が安全なのではないか。	避難所には主に風水害対応と震災対応の2種類がある。稲城は多摩川の流域であり、浸水想定区域は風水害時に避難所とできない。避難所が遠いという声はあるが、浸水想定区域は救助や物資が届かない可能性があり、2階以上への避難ではなく、その場から避難する運用となっている。 台風は早めに被災想定が可能であり、市では早めに避難指示を出している。水のこない避難所へ避難していただきたい。
7	南山から稲城大橋に抜ける道路はどうなるのか。	稲城大橋から南山に抜ける道路(多摩7・4・5号線)は現在リハビリテーション病院付近で止まっているが、よみうりランド通りとY字で合流する。この交差点は今年度に完成する予定である。分散されるので渋滞は解消されるのではないかと考えている。 今後水族館や飲食店街、ポケパークができることを考えると、今以上に交通量が増え、駐車スペースの確保が不可欠である。よみうりランドには、立体駐車場の整備をお願いをしている。市としてもクリスマス等の特に混雑する時期は、要望があればメモリアルパークの駐車場を貸し出す(有料)等協力していく。
8	消防本部と連携し、外国人向けのハザードマップを作成している。外国人が市内に約2,000人住んでおり、防災情報の周知をしたいが、外国人の居住場所などを自治会等で把握しているのか。	(自治会長発言) 自治会で持っているのは、自治会加入世帯の情報だけである。また、そういった外国人に特化したデータをまとめているものはない。 (市長発言) ウェブサイトの多言語化をさらに進めていながら対応していく。防災マップの外国語対応は協力しながらやっていく。
9	ランド通りの天安付近の交差点で渋滞が特にひどい状態である。	将来的に以下の道路を整備する方針である。今より少しは良くなると思う。 ①天安の前からよみうりランド入り口までは、昔の道路になっているので拡幅し、歩道付きの道路にする。右折専用レーン等を作れば少しは流通がスムーズになるのではないかと考える。 ②Vロードから天安の脇のT字路を新しい道路に付け替える。ジャイアンツタウン寄りのところを信号機付きの交差点とする計画である。